

西鉄組合新聞

1面 職域接種実施を報告、第9中



1面 総連、21年度運動方針(案)決定

1面 分会トピックス(貝塚・線路技術・柳川乗務)

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号
TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合
【編集発行者】川瀬直之
定価 1部 30円 送料共(この新聞は組合費の中から)
西鉄労組ホームページ (<http://nnr-u.org>)▶



2面 2021政策・制度要求、意見交換会

2面 「森屋隆」参議院議員活動報告

2面 第49回衆議院選挙 組織外推薦候補



「私鉄総連2021年度運動方針(案)」※一部抜粋

【スローガン】厳しい時代こそ私鉄の絆 職場と歩む産別運動

～一人でも泣いている者がないように～

◆21秋闘について
21秋闘は、産業別統一闘争として、労働協約闘争に取り組みます。「感染症等発生時における特別休暇制度の確立と用化」、「70歳までの就業確保における協議機関の設置」の3項目を統一要求に掲げ、地連統一要求、単組独自要求とあわせて取り組みます。

◆22春闘について
22春闘も、感染症の終息が見通せないなど、厳しい状況が続くことが予想されます。しかし、いかなる困難に見舞われようとも職場からの運動を積み重ね、組合組織の強化をはかり、21春闘総括をふまえ、私鉄産業別統一闘争のもと、全国が一丸となつたたかっていきます。

6月22日、組合本部で、第9回中央委員会を開催し、中央委員・特別中央委員ほか約60名が出席。新型コロナワクチンの職域接種実施などが報告されたとともに、「(株)西鉄アカウンティングサービス社員の出向受入」など、全ての議案が満場一致で決定された。

※決議内容の詳細は「かべ新

聞第9号」参照(分会掲示板、インターネットの西鉄労組掲示板に掲載)

コロナワクチン職域接種の実施を報告

■開催日…6月22日(火)
■場所…組合本部



私鉄総連 第4回中央委員会

■開催日…6月9日(水)
■場所…三重県

私鉄総連、21年度運動方針(案)決定

◆政治政策と交通政策

【森屋隆】組織内国會議員、「辻元清美」

員懇談会と連携を強めながら、迅速に対応してきました。今後も「政治政策」と「交通政策」を車の両輪として、持続可能な産業とするため、産業基盤の強化、安全の確立、雇用の確保、労働環境の改善、に向けた取り組みを強化していきます。

◆私鉄産別運動の強化

感染症の終息が見通せず、社会全体に不安が広がる状況だからこそ、労働組合の使命を果たし、より弱い立場の人々に寄り添い、「一人でも泣いている者がないように」の理念のもと、私鉄産別運動を強化していくことを模索しながら組合活動に取り組んでいきたいと思います。

新入組合員ガイドブックをご活用ください！



【教宣部長】山口剛
【分会長】赤石武大

【教宣部長】加藤潤

分会トピックス

今できることを
「歩む」

貝塚分会

貝塚分会は、乗務・電気・

線路・車両と、異なる職種

が集まつた分会で、職種の

垣根を越えて日々活動を

おこなっています。21春闘では、春闘決起集会・春闘勝利駅伝大会が中止されたため貝塚分会では、春闘の団結を強めるべく春闘激励メセージを募集し、分会内で掲示しました。新型コロナウイルス感染症の蔓延によって、様々な活動が制限される中、ワクチン接種が進んではいますが、油断できない状況が続いている。今後も、少しでもやれるることを模索しながら組合活動に取り組んでいきたいと思います。

おこなつとも、平和を希求する気持ちを醸成するため、柳川乗務分会では、

ウイルス感染拡大防止のため中止になりましたが、毎年続けてきた平和運動を途切れさせることなく次の年

に引き継ぐとともに、平和を

希望する気持ちは醸成する

ために、柳川乗務分会では、

「平和を願う千羽鶴」の作成をおこなっています。作成した千羽鶴は、長崎もしくは広島の記念式典、または記念公園などに献納していました。

「平和を願う千羽鶴」の作成をおこなつとも、平和を

希求する気持ちは醸成する

ために、柳川乗務分会では、

ウイルス感染拡大防止のため中止になりましたが、毎年

続けてきました。机などの

消毒、飛沫対策ボードの設置、マスクの着用といった感

染対策を確実におこないな

がら、少人数で数回にわ

たつて有意義な勉強会にな

りました。若手組合員なら

ではの素朴な疑問や、組合

活動への熱い思いを受け取

り、より一層組合活動への理

解を深め合うことができま

した。これからも新型コロナ

ウイルス感染症の影響など

で、先行き不透明な時代と

なりますが、「博多通りもん」

のCM時代は変わつても、

ちゃんとね」の思いを大切に

しながら、組合活動に携わっていきたいと思いません。

わっていきたいと思いません。

しながら、組合活動に携わっていきたいと思いません。

わっていきたいと思いません。

若手組合員と理解を深め合う勉強会開催

線路技術分会

平和を願う
千羽鶴作成

連合の取り組みで毎年参加している「平和行動長崎集会」が、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止になりましたが、毎年続けてきました。机などの消毒、飛沫対策ボードの設置、マスクの着用といった感

染対策を確実におこないな

がら、少人数で数回にわ

たつて有意義な勉強会にな

りました。若手組合員なら

ではの素朴な疑問や、組合

活動への熱い思いを受け取

り、より一層組合活動への理

解を深め合うことができま

した。これからも新型コロナ

ウイルス感染症の影響など

で、先行き不透明な時代と

なりますが、「博多通りもん」

のCM時代は変わつても、

ちゃんとね」の思いを大切に

しながら、組合活動に携わっていきたいと思いません。

わっていきたいと思いません。

しながら、組合活動に携わっていきたいと思いません



▲挨拶を述べる古賀委員長

西鉄労組2021政策・制度要求

I. 総合政策

- ①労働法制の諸課題
- ②社会保障制度の拡充
- ③ワーク・ライフ・バランスの推進と男女平等参画社会の実現
- ④子育て・教育の諸課題カスタマーハラスメントの撲滅
- ⑤天神地区再開発の諸課題
- ⑥新たな社会生活環境を見据えた観光
- ⑦政策への転換と支援
- ⑧ライドシェアの対策強化
- ⑨災害対策の強化
- ⑩新たなモビリティサービスの活用と課題
- ⑪若年層の政治参加の推進
- ⑫新型コロナウイルス感染症への対策の強化

II. 自動車部門政策

- ①渋滞緩和・走行環境対策
- ②バリアフリー化の推進
- ③安全・安心なバス事業の確立
- ④バス乗務員の要員確保に向けて
- ⑤高齢者の運転免許自主返納制度にともなう公共交通への転換
- ⑥運賃・料金制度
- ⑦自動運転
- ⑧新型コロナウイルス感染症対策

III. 鉄道部門政策

- ①新しい生活様式（ウィズコロナ）への対応
- ②鉄道事業の安全性向上について
- ③自然災害における支援について
- ④バリアフリー化を進めるための料金制度
- ⑤鉄道駅（沿線）を中心としたまちづくり

IV. 兼業部門政策

- ①危険物輸送の荷主教育
- ②無電柱化の推進
- ③大型施設における感染症対策への対応について
- ④キャッシュレス化進展とともに環境整備の推進

*要求内容の詳細は、各分会・出向班にお配りしている冊子、もしくはインターネット（社内ホームページ）の西鉄労組ページに掲載のPDFをご覧ください

◎森屋隆参議院議員は、私鉄組合員の代表として、職場の声を国会に届けるため精力的に活動しています。森屋議員の直近の活動についてはfacebookをご覧ください。



【森屋隆ニュース N.O. 18より
作成】



▲森屋議員 facebook

働くお父さんお母さんへ vol.4

「おとうさんへ」

いつも、わたしたちのために、はたひてくれて、ありがとうございます。わたしも、おとうさんみたいになつて、うとてんしてみたいたしました。バスのうんてん、たいへんだけど、がんばってね。おとうさんは、わたしの宝物だからね。あと、動物園や遊園地とかにつれて行ってくれて、ありがとうございます。おとうさん、大すきだよ。家族のみんなも元気だよ。あと、おとうさんは、こじりや、おおむたの道が分かること、ほんとうにすごいね。わたしは、おとうさんが、がんばつていてるから、ほんとうにすごいんだね。毎日、おおきいバスを動かして、じこにあわないと、もうほんとうにすごいね。

小学3年

（愛宕浜分会 小佐々木真姫さん）

（愛宕浜分会 小佐々木真姫さんご家族）



山内 康一
やまうち こういち
立憲民主党(現4期)
1973年8月25日生まれ



稲富 修二
いなみ しゅうじ
立憲民主党(現2期)
1970年8月26日生まれ



坪田 晋
つぼた すすむ
立憲民主党(新人)
1983年12月12日生まれ



城井 崇
きい たかし
立憲民主党(現3期)
1973年6月23日生まれ



青木 剛志
あおき つよし
立憲民主党(新人)
1970年12月30日生まれ



森本 慎太郎
もりもと しんたろう
立憲民主党(新人)
1978年11月17日生まれ

政策・制度要求実現に向けて、県議会議員と意見交換

区 / 梶島徳博(柳川市) / 渡辺美穂(太宰府市) / 大田京子(福岡市南区) / 佐々木允(田川市) / 山本耕(北九州市若松区) / 新井富美子(久留米市) / 後藤香織(福岡市早良区) / 富永芳行(糟屋郡) / 中村香月(久留米市)



▲挨拶を述べる岩元会長

西鉄労組推薦県議会議員

※敬称略、順不同
佐々木徹(準組織内議員、福岡市東区) / 富田徳二(北九州市戸畠区) / 岩元儀(北九州市八幡西区) / 原竹石海(筑紫野市) / 川崎俊丸(糸島市) / 守谷正人(福岡市城南区) / 原田博史(北九州市小倉北区) / 畑中茂広(京都郡) / 原中誠志(福岡市中央区) / 堀克己(大牟田市) / 井上博隆(大野城市) / 仁戸田元氣(福岡市西区)



▲県議の皆様

**組織内議員
「森屋隆」
参議院議員活動報告
空港陸上業務労働者の待遇改善を訴える**

現在の衆議院議員の任期は、10月21日までとなっており、次期衆議院議員選挙に向けた動きが活発化しています。ここでは、6月30日現在、西鉄労組が組織外推薦候補として決定している、福岡選挙区の立候補予定者を紹介します。【政治部】

6月3日、「森屋隆」参議院議員は、国土交通委員会において、航空法改正案について質疑をおこないました。この中で、保安検査員と同様に空港の陸上業務に関する私鉄の仲間の労働環境向上について、改善の後押しをしてほしいと要望することも、交通労働者と同様に空港の陸上業務に関するワクチン接種後の留意事項について、国土交通省の見解を質しました。

第204回通常国会は、6月16日、閉会した。国土交通委員会における「森屋隆」参議院議員の質問は7回に及び、鉄道・バス・ハイタク職場からの様々な課題をとりあげた。

第204回通常国会は、6月16日、閉会した。国土交通委員会における「森屋隆」参議院議員の質問は7回に及び、鉄道・バス・ハイタク職場からの様々な課題をとりあげた。

第49回 衆議院議員選挙 福岡県選挙区 組織外推薦候補